

あさがや
まちづくり
セッション



第3回



開催場所 杉並区役所第5・6会議室
参加者数 23人

令和6年11月10日(日)14時～16時30分

令和6年12月4日

開催当日の流れ

挨拶・出席者紹介

阿佐谷のまちの防災に関する現状の紹介(区)

10分

各班での自己紹介

15分

ワークショップ
”地図内に危険だと思ふ場所を記してみよう“

STEP1

10分

休憩

45分

ワークショップ
”避難目標地点までの避難時間を可視化しよう“

STEP2

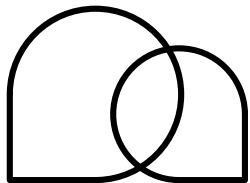
15分

ワークショップ
”成果を共有しよう(発表)“

STEP3

防災に関するお知らせ

講評・まとめ・挨拶



出席者・参加者の選出方法

ヤグチ

テツヤ

● 矢口 哲也

早稲田大学 創造理工学部 建築学科教授

ヨシミ

サヤ

● 吉見 紗

杉並区都市整備部まちづくり担当部長

シバタ

マサミツ

● 柴田 真光

司会

テヅカ

タケシ

● 手塚 剛

危機管理室 防災課長

グンジ

ヨウスケ

● 郡司 洋介

拠点整備担当課長

他 4 名

参加者の選出方法



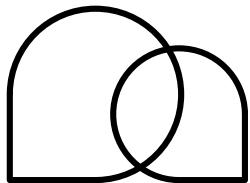
● 無作為抽出(郵送)

阿佐谷地区在住の方の中から無作為抽出した1000名に参加の依頼をしました。



● 一般公募

広報やホームページ、X(旧ツイッター)などにより募集しました。

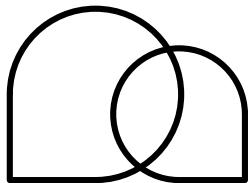


司会



柴田 真光

- 阿佐谷北一丁目町会(第五部部长)
- 阿佐谷ジャズストリート実行委員会(事務局長)
- あさがや能・狂言の会(事務局長)
- 杉並第一小学校震災救援所連絡会
- 地域防災コーディネーター(DCN)・防災士
- ネイバーズグッド株式会社 代表取締役



テーブル進行役・アシスタント

A 班



吉田 太貴

元消防士
株式会社 ATOMica
コミュニティマネージャー

B 班



杉山 めぐみ

一般社団法人ハイコラ代表理事

C 班



田中 耕平

地域ボランティア

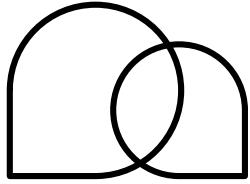
D 班



山崎 武志

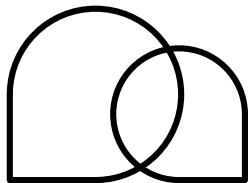
地域ボランティア

+ 学生アシスタント 4名



会場の様子





逃げ地図説明

今回、阿佐谷の地域防災の意識の向上と、災害時の気づきを得るために「逃げ地図」というツールを用い、グループワークを行いました。

「逃げ地図」とは、地震等の災害が発生した際に、安全な場所へ逃げるための経路及び所要時間を示した地図のことです。

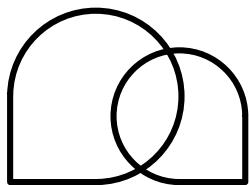
避難所やブロック塀倒壊等の危険個所を地図に示したうえで、避難場所までの経路及び所要時間を3分ごとに色に分けて地図上に図示します。



逃げ地図HP

※「逃げ地図」は株式会社日建設計の登録商標です。





A 班

阿佐谷南 3丁目エリア

参加者の ご意見

- ※ 全班で貼られた付箋を文字化しています
- ※ 個人名などが特定できないように文章の調整を行っている箇所があります

居住年数によって地域への理解度が違う
 ベースとなる情報と共有できる場が必要
 駅前には出ないよう指定した方がいいのでは
 みんな坂下に向かって下っていきそう
 最短距離で避難だと、

つまってしまう場所が出てくるのではないかと
 地面に避難 方向 or 標識によって、

方向を指定していると、わかりやすい
 消防署の裏は、一応通れる。

災害時は通らないほうが良いかも
 消防署周りに人が集まる。広場を設けてほしい。

消防署が近いのに避難 消火がムズかしい
 全然区画整理されていない

住宅街が密集している場所が多い

行政の建物はマークがあるといいね（地図作るとき）
 せまく入り組んでいる。人の流れ（避難方向）を、

各々が理解していないと、渋滞が生じる
 単身世帯（高齢者）が多い

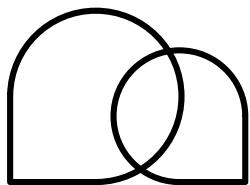
北と南につながる道は多いが、東西につながる道は少ない
 青梅街道を挟んで向かいの区画もキケン

青梅街道は思ったよりせまい。避難者で渋滞しないか
 地震時、大通りの樹木の倒壊・枝の落下がありえる。避難できるのか

暗渠がある。火災時、これを利用できないだろうか
 東日本大震災のとき青梅街道に人がぞろぞろ歩いていた

大地震の時、線路を越えて飛び火してきた
 火災が起きたらすぐ燃え広がるだろう。全域が危険





B 班

阿佐谷北
2・3丁目・
本天沼エリア

参加者の ご意見

- ※ 全班で貼られた付箋を文字化しています
- ※ 個人名などが特定できないように文章の調整を行っている箇所があります

高架線下を通れるようにすれば一気に変わる
あからさまに危険な場所はないが
通れない恐れはどの場所もある
自分で積極的に消火して欲しいが

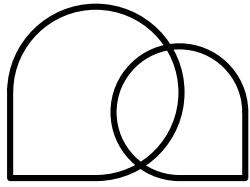
消化器の使い方を皆わかってなさそう
「大通りを目指せ」と積極的に呼びかけたほうがいい
街のなりたちの的に避難時は
線路より大きい通りを目印にしたほうがいい

外国人の方や新住民の方はどう動く？

公営住宅（外国の人）
ドローンをあげてほしい
通勤の方もいるだろう
私道が危ない
行き止まりが多い

広い場所が少ない
まっすぐな道が少ない
車ははいてこれない
駅前も避難にいいかも
日中高が開放されれば地図の色がだいぶ変わる
大学（相撲部）と防災協定を結びたい
逃げ看板があるとよい
通り名付逃げ看板が欲しい
消火器などの場所を！





B 班

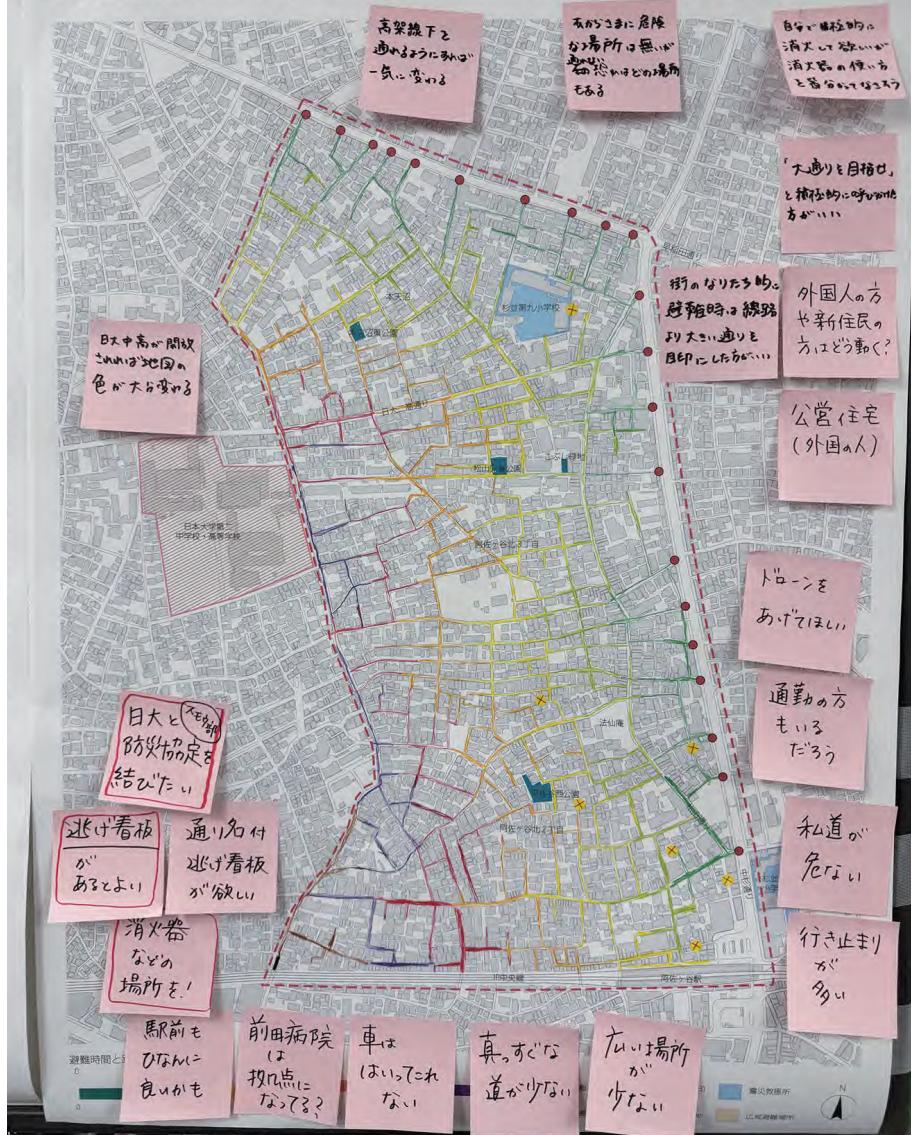
阿佐谷北
2・3丁目・
本天沼エリア

逃げ地図の 成果

ワークショップ成果地図

阿佐谷北2～3丁目・本天沼

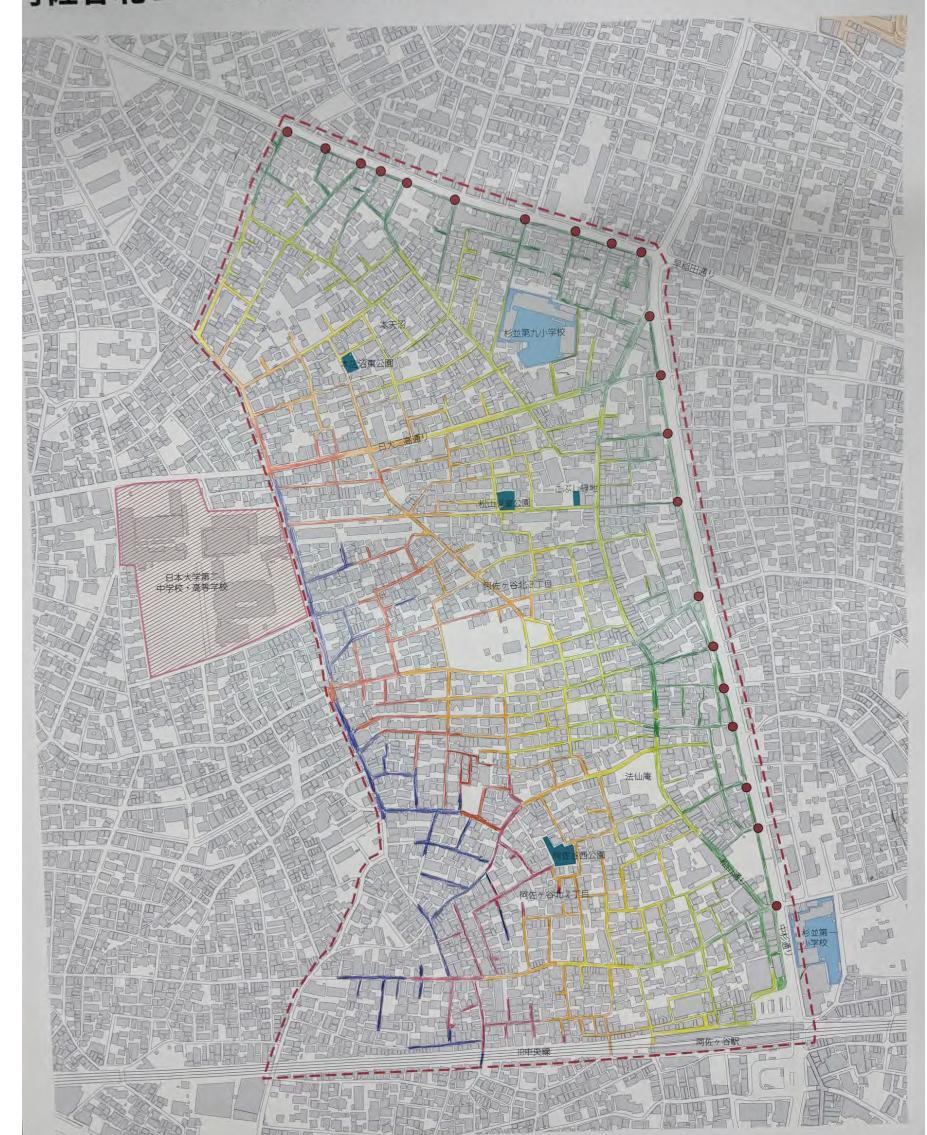
地震火災逃げ地図 (1/2500)



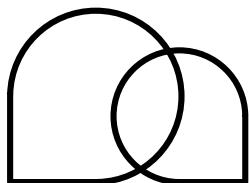
区作成地図

阿佐谷北2～3丁目・本天沼

地震火災逃げ地図 (1/2500)



地震に伴う建物や塀の倒壊などによる避難の障害の想定がない場合の地図を区職員が作成しました。



阿佐谷北
1丁目・
4~6丁目エリア

参加者の ご意見

中野区公園 近くに急な道がある
急な傾斜の地域は風向き次第で危ない
一見進める道でも行き止まりも危険
最近空き家はどんどん壊して新しくなってる。一見キレイ
「●」は道の角が多い。他にも良い場所もあるのでは？

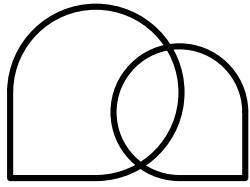
1つ階段 急な坂も ×
倒壊しそうなところも × 狭い暗渠も ×
阿佐ヶ谷～中杉通りの間はかなり過密な住宅地。
危ないのでは？

河北病院 周りは今工事中
3.11時 杉一小学校周りはすごく混んでいた。
特定の道に人が集中してしまうかも
避難経路の選択肢が多い
× の見逃しもあるかも
東側（5丁目）に道が少ない
意外と早く避難が完了しそう
大通り沿いに空き家がないようにしよう

駅の周りは人流が起こるかも？
阿佐谷北5丁目の空き家が多分キケンだと思う（倒れそう？）
駅の北側 暗渠後はとても狭い道が多い
杉並学園は逃げれないの？
中央公園の周りは結構密！急な道もある？
神社の境内は入れない？
駅の南側の人たちが北側へたくさん来そう。
早稲田通りの北側は案外早く終わった
朝鮮第九校近くにも暗渠が危ない！
道が複雑なので、発災時に最短経路がわかりにくいかも
地図中心部ほど、防災への取り込みが大切
道が少ないと人が密集する恐れがある
電柱への懸念一車の通行・地震時の火種
狭少道路 空き家 大きい木
道幅が狭い 軽自動車で精一杯
暗渠、段差あり 車椅子は困難 高低差が大きい
防災を意識したコミュニケーションを普段からしよう

- ※ 全班で貼られた付箋を文字化しています
- ※ 個人名などが特定できないように文章の調整を行っている箇所があります

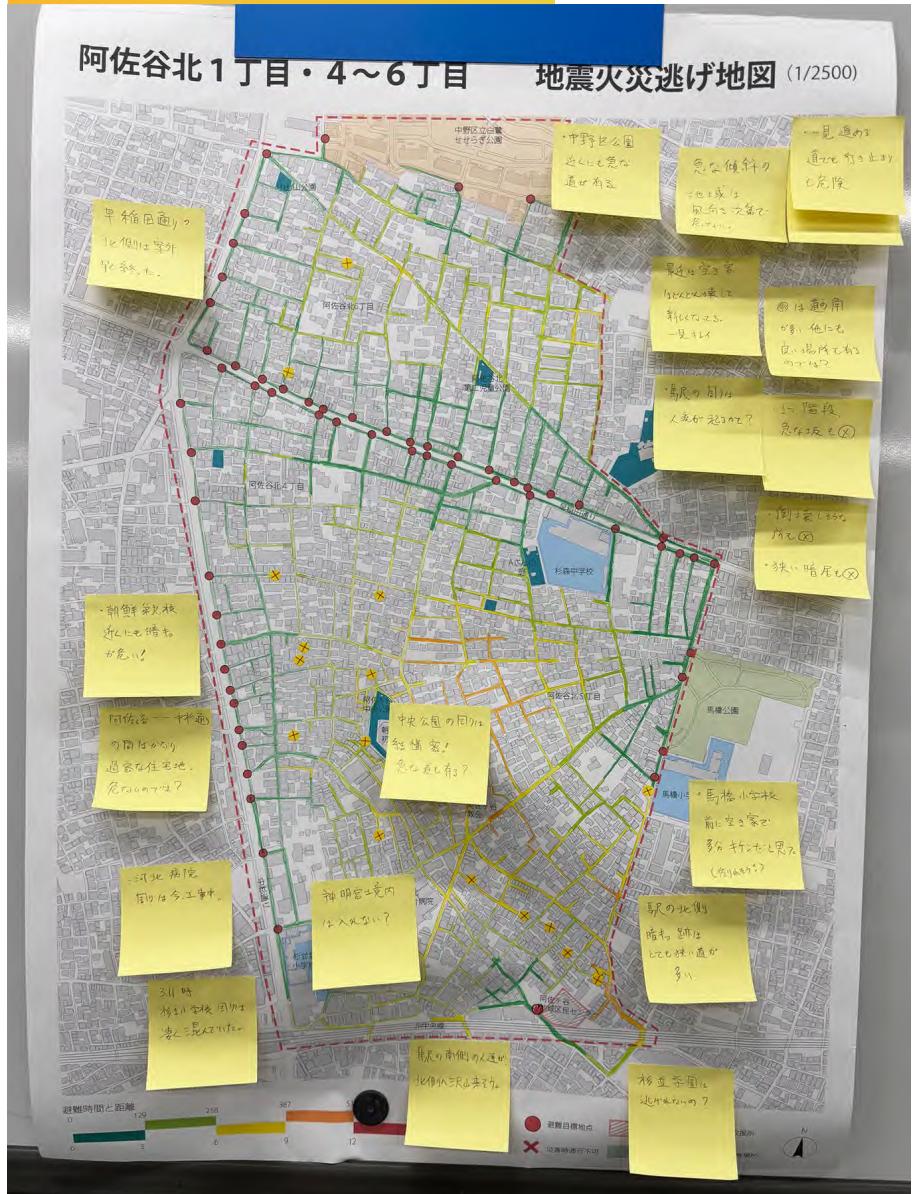




阿佐谷北
1丁目・
4~6丁目エリア

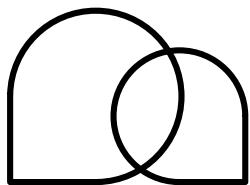
逃げ地図の
成果

ワークショップ成果地図①



ワークショップ成果地図②





阿佐谷北
1丁目・
4~6丁目エリア

逃げ地図の
成果

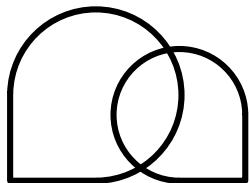
区作成地図

阿佐谷北1丁目・4~6丁目

地震火災逃げ地図 (1/25)



地震に伴う建物や塀の倒壊などによる避難の障害の想定がない場合の地図を区職員が作成しました。



阿佐谷南
1~2丁目エリア

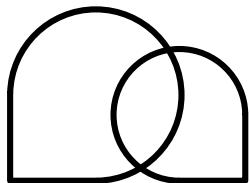
参加者の ご意見

- ※ 全班で貼られた付箋を文字化しています
- ※ 個人名などが特定できないように文章の調整を行っている箇所があります

逃げる先がない 中杉、高架、駅
500m 逃げる 12 分かかる
避難のサインの設置
杉六 火災時逃げられない
逃げて安全な場所が少ない
車のガソリン (EV 車)
ガードの反対側は火災可能性大
火災発生によっても変わる
坂道の歩行速度
疲労度
1 軒の後に 3~4 軒の家が建つ (規制?)
ガード下 駐車している車が危険
公園をつっきる逃げ方も
材木が放置
車止め 階段
行き止まり 狭い道
中杉通り 狭くて危険

火災時の方向感覚無くなる
一番街 火災
石垣 フェンス
個人宅の庭
パールセンター アーケードは?
暗渠 神社の裏 etc.
空き家
行き止まりが多い (家の規制)
道が狭い 街が古い
私道 公的にかかわれない
道: 人で混雑 中杉、青梅
シェルター 逃げれる建物
高架下の安全性向上
杉一の近くは緑~黄
駅のロータリー 帰宅困難





D班

阿佐谷南
1~2丁目エリア

逃げ地図の
成果

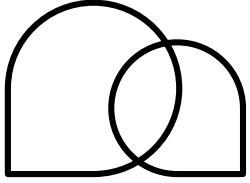
ワークショップ成果地図



区作成地図

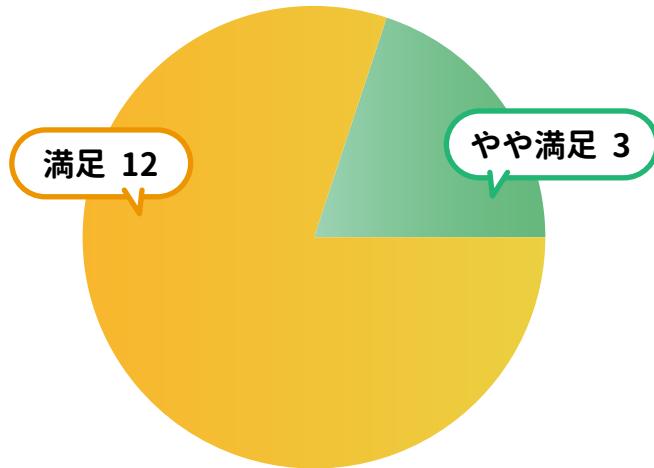


地震に伴う建物や塀の倒壊などによる避難の障害の想定がない場合の地図を区職員が作成しました。



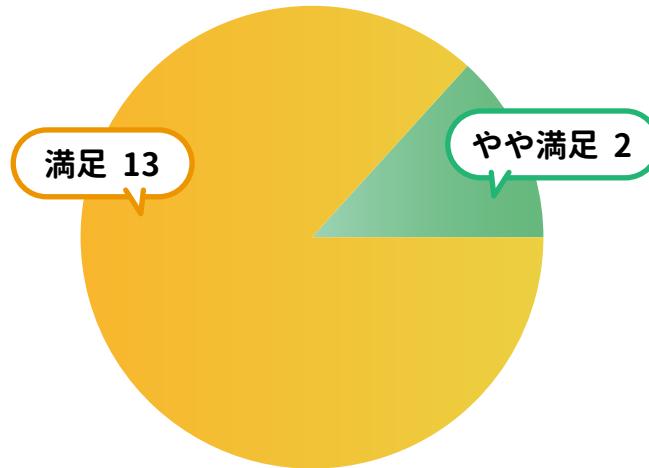
開催後のアンケート

Q1 グループワークについて



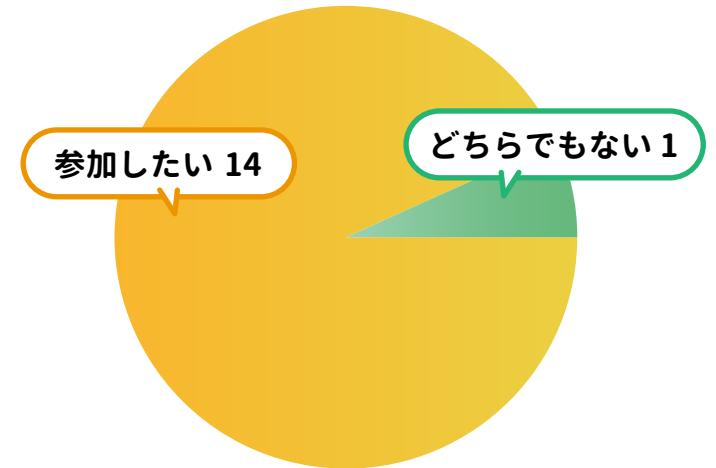
- 満足
- やや満足
- やや不満
- 不満

Q2 全体を通して、どの程度満足いただけましたでしょうか。

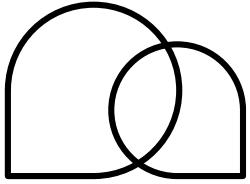


- 満足
- やや満足
- やや不満
- 不満

Q3 今後開催予定の、あさがやまちづくりセッションに参加したいと思いますか。



- 参加したい
- どちらでもない
- 参加したくない



開催後のアンケート

Q4

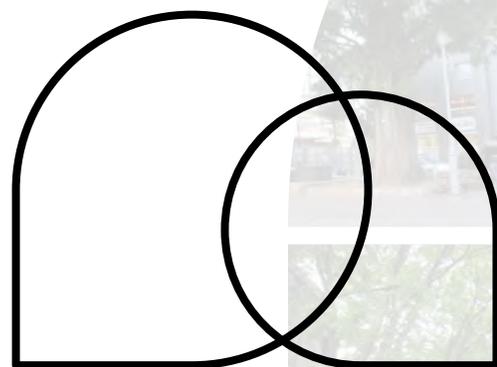
あさがやまちづくりセッションについて、
ご意見や感想があれば、ご自由にお書きください。
(上記の回答の理由・今回の感想・今後の提案など)

- 日ごろ街を散歩していて、気付かなかった所、新たな視点が得られ、大きな学びとなりました。これほど近所の方と近場の話をすることもこれまでなかったので、良い経験となりました。今後各家庭で逃げ地図がより手に入りやすくなるようアプリ等も期待しています。
- 日常ではあまり検討できないことをふりかえるよい機会となった。グループワークも皆様スムーズに進めることができ非常に良かった。
- 大変参考になりました。こんなにも防災に興味ある人がいたのは驚きでした。この集まりのネットワークを、大切にしたいと思いました。
- テーマ：公園・緑 空き家などを期待しています。
- 都市計画道路のことが今回セッションの対象外なのでそれを含めた逃げ地図づくりをしてみたい。
- グループの皆様とのお話し合いが、我が街をちがう目で見ることができ、とても参考になりました。スタッフの皆様さおつかれさまでした。ありがとうございました。
- 今回は皆さま積極的に意見、提案など発言されて有意義な催しだったと思います。今後もイメージのしやすいテーマでセッション設定していただけるとありがたいです。様々なご意見が聞けて大変楽しい会でした。建設的な会をありがとうございます。
- 阿佐谷エリアで家を買いたいと思っています。空き家活用などのセッションあれば参加したいです。
- 長い間住んでいてもたまに違う道を通ったら迷うような土地なので、道路（地面）に方角が書いてあるといいなと思いました（台湾の駅みたいに）。
- 同じグループの方々とはとても和やかに色々なお話が出来ました。また最後の各グループの発表でも、様々な意見を聞くことが出来て、とても勉強になりました。各グループからの発表の講評を矢口先生からはいただきましたが、今後の提案などに対する区の担当課長様などから反応もあったら良かったなと思いました。
- 今後、参加申込者が定員を超えた場合は、抽選ではなく全員が参加できるように会場を広くするなど配慮してほしい。それが無理なら「先着順」とし、定員に達したら申込フォームを閉じてもらった方がまだよい。
- 近所の歩き慣れたはずの道について、普段は目的地までの到達時間や雨に濡れない事を基準に歩いていますが、被災時は目的地に行くルート選びが通れるかや危険ではないかなど全く違う視点となる事を知り視野が広がりました。まずは個人で取り組める、広められる事を考えて小さな一歩を踏み出してみようと思います。また、自治体に進めて欲しい事や、自治体からの周知方法など取り組んで欲しい案件も上がっており有意義な時間を過ごさせていただきました。
- ①関心のあるテーマであれば参加したい。②私は、大震災直後の発災（火事）を想定しての避難は考える事がなかったので、予め逃げるルートを考えておくこと、安全が確保できる目標は何か？などを意識できるようになったのは、大変勉強になりました。

※主な意見を掲載しています。また、個人名が特定できないように文章の調整を行っている箇所があります。

配布資料

※著作権等の都合により抜粋してまとめています。



あ さ が や り
ま ち づ く り
セ ッ シ ョ ン

第3回





地域の皆さんが、普段、阿佐谷で生活している際に感じる

「**もっとこうなったら良いのに**」は、人によって色々だと思います。
こうした様々な方の思いを汲み取り、阿佐谷の**まちの課題や将来像**について話し合い、**共有・協働する場**です。



【テーマ自由型】

話し合うテーマを区民の皆様とのワークショップで決めていきます。

【テーマ指定型】

杉並区から、行政課題の検討などに向けて、話し合うテーマを指定します。



【テーマ自由型】の進め方（想定）

7/28開催

あさがやまちづくりセッション
（これから話し合っていく
テーマ探し）

11/10開催

テーマ…**防災**のワークショップ

来年にかけて複数回開催

テーマ△のワークショップ

テーマ◇のワークショップ



テーマ□のワークショップ

令和8年以降

新たな取り組みへ
まちづくりの協議会などへの
セッションの経過を踏まえ





【テーマ自由型】の進め方 ～7月28日にいただいたご意見～

街並み・緑

- ・街並み
- ・緑を残したい 増やしたい

空き家

- ・住居課題
- ・居場所

防災

- ・防災
- ・防災防犯安心安全なまちづくり
- ・情報

交通・駅前広場

- ・人と共存する自転車
- ・交通整備
- ・交通
- ・自転車
- ・駅前を魅力的に！リニューアル

コミュニティ

- ・地域コミュニティ
- ・住んで良い街
- ・いごちの良い空間
- ・人が集まる住みやすい
- ・ダイバーシティ 外国の方との共生
- ・地域との関わり

文化・にぎわい

- ・老舗を育てる
- ・文化が薫る町
- ・産業にぎわい活性化
- ・商店街
- ・文化

子育て

- ・子育てしやすい街へ
- ・プール





柴田 真光
しばた まさみつ

- **阿佐谷北一丁目町会（第五部部長）**
- **阿佐谷ジャズストリート実行委員会（事務局長）**
- **地域防災コーディネーター（DCN）・防災士**
- **杉並第一小学校震災救援所連絡会**
- **あさがや能・狂言の会（事務局長）**







テーブル進行役のみなさんのご紹介

A班



吉田 太貴

元消防士
株式会社ATOMica
コミュニティマネージャー

B班



杉山 めぐみ

一般社団法人ハイコラ
代表理事

C班



田中 耕平

地域ボランティア

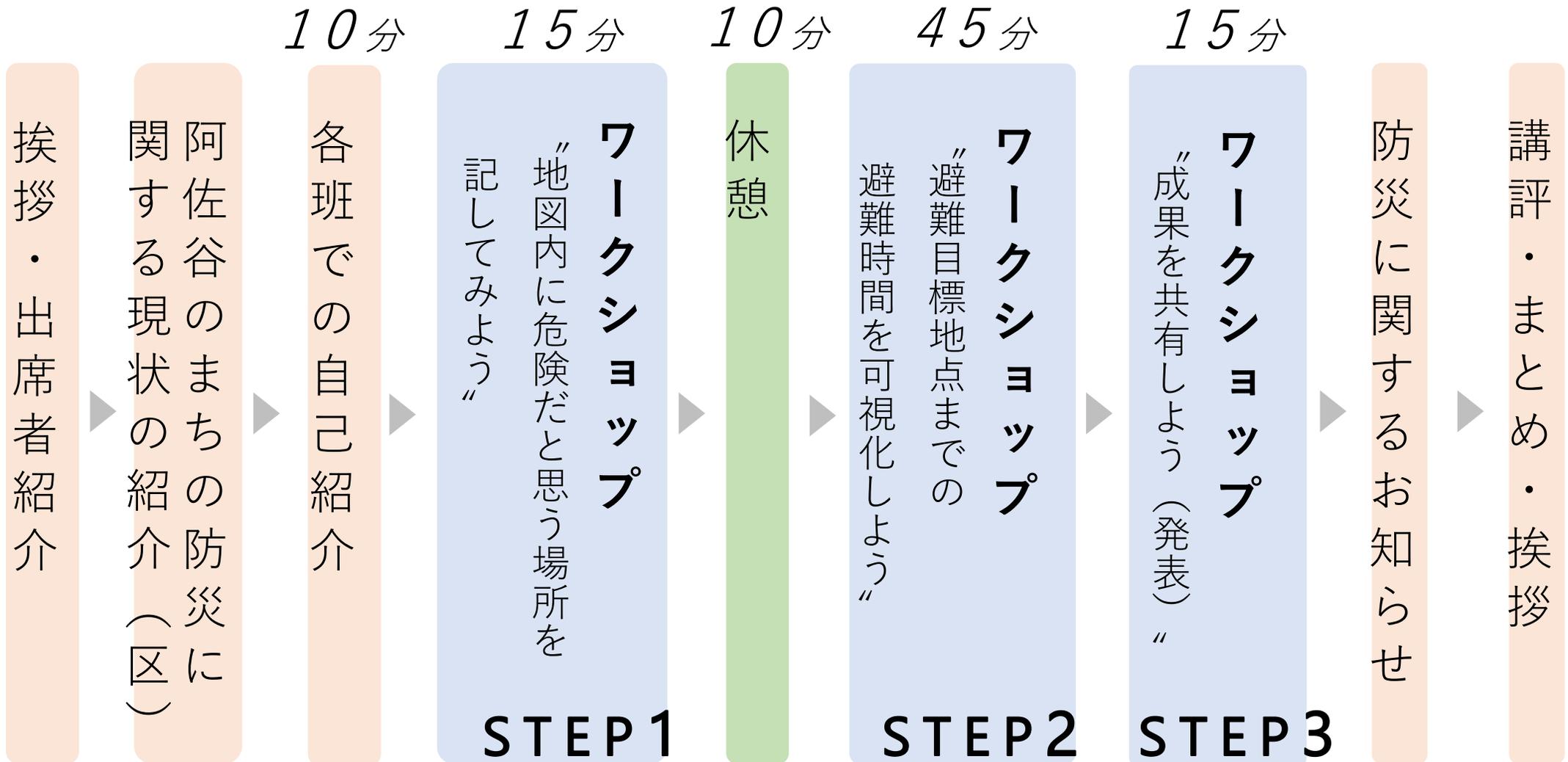
D班



山崎 武志

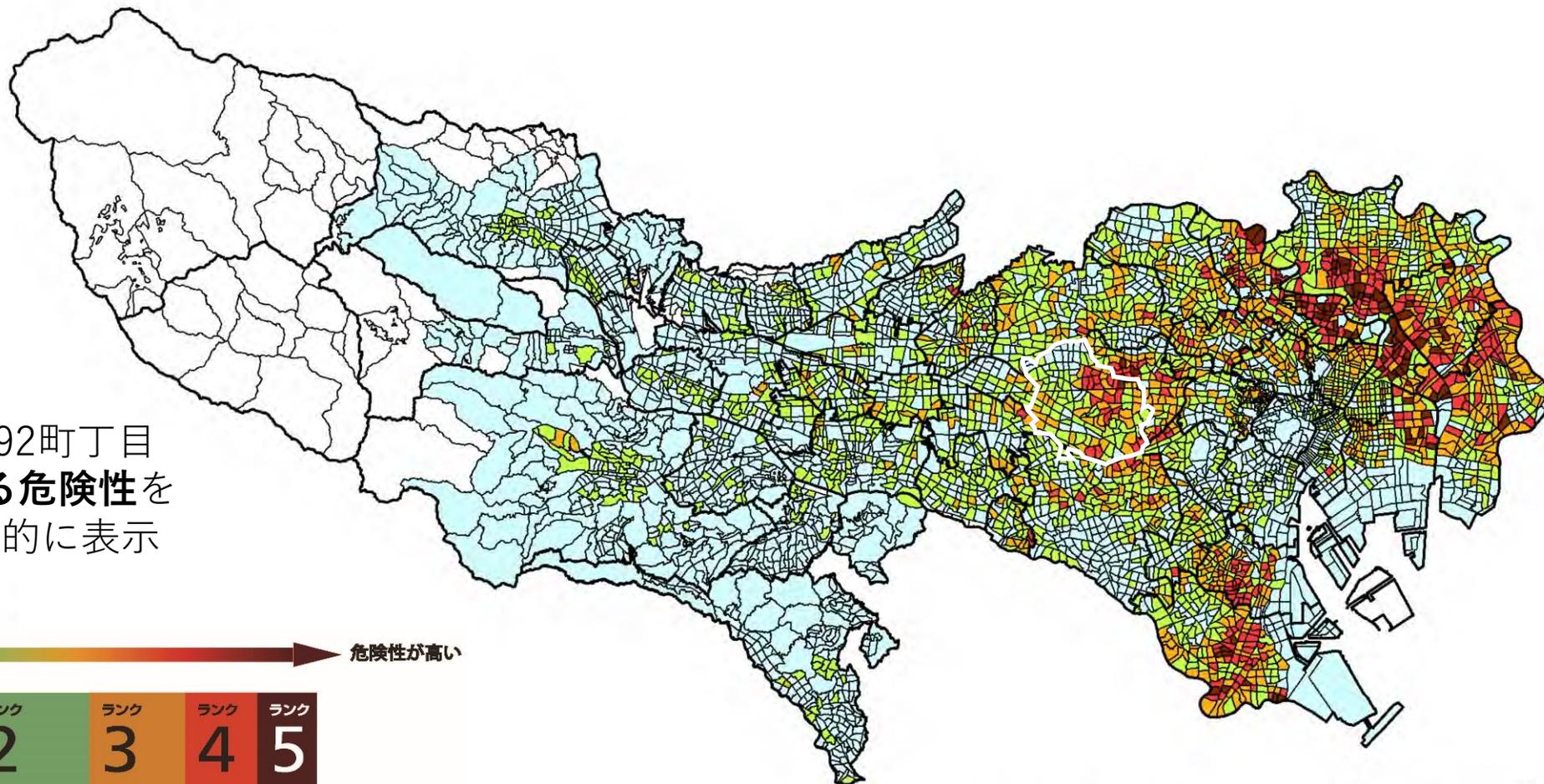
地域ボランティア

学生アシスタント4名





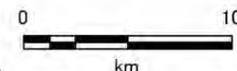
地域危険度ランク図 (総合危険度※) ※地震の揺れによる建物倒壊や火災の危険性、災害時活動の困難さを加味して一つの指標にまとめたもの



都内の市街化区域5,192町丁目における地震に関する危険性を5ランクに分けて相対的に表示

危険性が低い ← → 危険性が高い

ランク	ランク	ランク	ランク	ランク
1	2	3	4	5
2,344 町丁目 45.2%	1,653 町丁目 31.8%	822 町丁目 15.8%	288 町丁目 5.6%	85 町丁目 1.6%



※白抜きは、測定対象外の区域を示す。



阿佐谷地域の危険度ランクが高い理由

総合危険度

建物倒壊
危険量

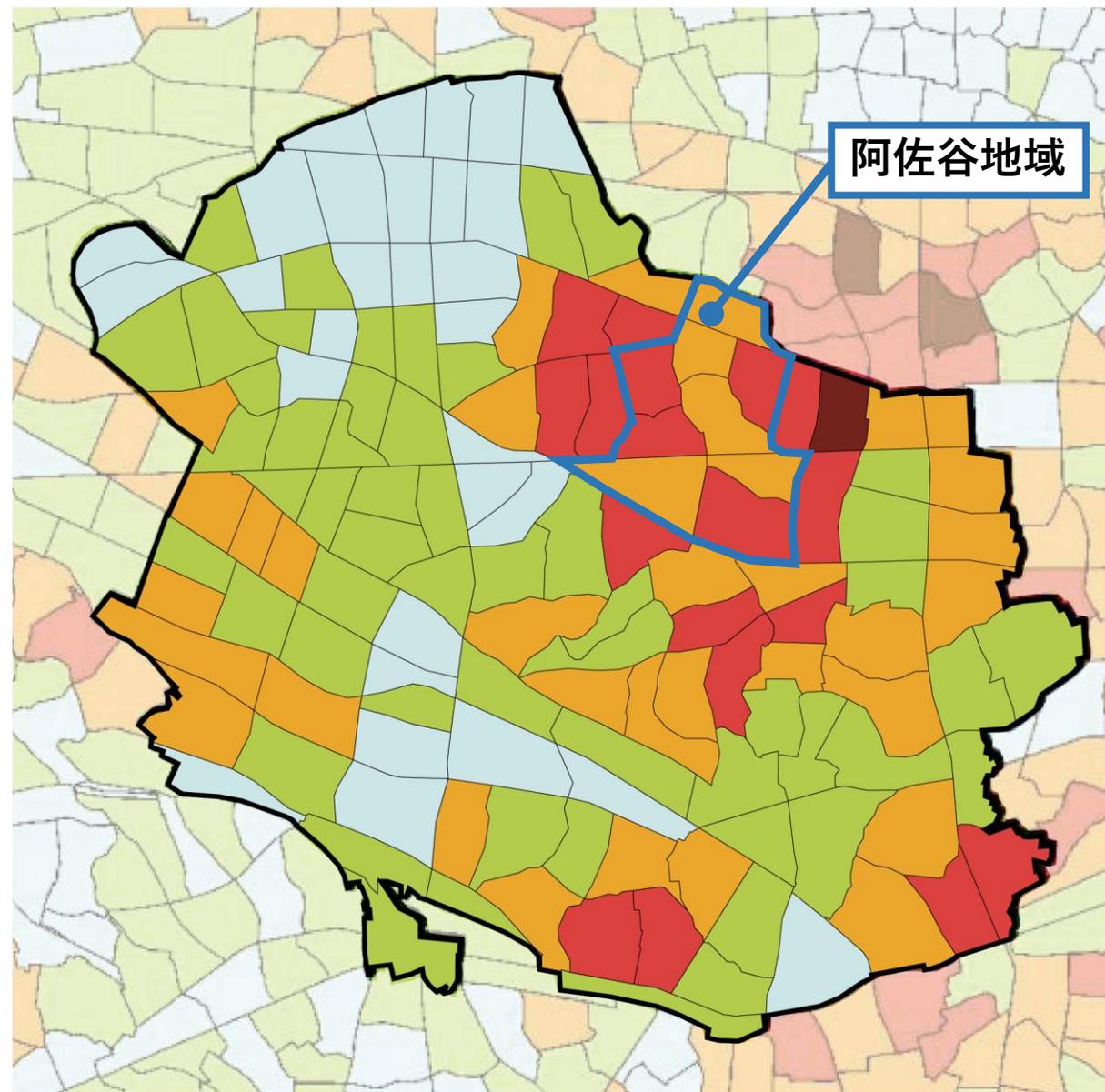
火災
危険量

災害時
活動困難
係数

阿佐谷地域の”課題”

- ・ 木造・老朽住宅の密集
- ・ 震災時に消火活動等を十分に行える道路の不足

危険性が低い ← → 危険性が高い





阿佐谷地域内には…

- 震災救援所（区立小中学校） **5** か所
- 緊急医療救護施設 **2** か所
- 災害備蓄倉庫 **1** か所
- 消防署・同各出張所 **2** か所
- 災害時入浴協力施設 **2** か所
- 帰宅困難者一時滞在施設、
第二次救援所 **1** か所



凡例	
	震災救援所 (区立小・中学校等65ヶ所)
	緊急医療救護所 (11ヶ所)
	災害備蓄倉庫(33ヶ所)
	給水拠点(9ヶ所)
	消防署・同各出張所
	警察署
	区立体育館
	災害時入浴協力施設 (17ヶ所)
	広域避難場所
	一時避難地 (3ヶ所)
	地域区民センター(7ヶ所) (帰宅困難者一時滞在施設、第二次救援所)
	コミュニティふらつと永福 (帰宅困難者一時滞在施設)



耐震化

～地震に備え災害に強いまちをつくる～

昭和56年6月1日～平成12年5月31日に建築された

新耐震基準木造住宅の耐震化を支援します

昭和56年6月1日と平成12年6月1日の建築基準法改正で建物の耐震基準が大きく強化されましたが、平成28年の熊本地震では、昭和56年6月から平成12年5月までに建てられた木造建物のうち、18.4%が倒壊等の被害を受けました。

区では、昭和56年6月から平成12年5月以前までに建てられた木造住宅に対する耐震化のための費用の一部を助成しています。

△ 令和6年度 申請受付期間 △

耐震改修工事 ▶ 4月1日(月)～12月20日(金)

特定精密診断 ▶ 3月上旬の審査申請に間に合うもの

※上記については、令和7年3月までに助成金振込まで完了するもののみ受け付けます。
 ※簡易診断・区精密診断はいつでも受け付けることができます。
 ※次年度は、令和7年4月1日から受付予定です。



杉並区 都市整備部 市街地整備課 耐震改修担当



不燃化

R5.4.1 更新版

建築物不燃化助成の手引き

～燃えにくいまちづくりを推進します～

杉並区 SUGINAMI CITY

区では、首都直下地震の発生に備え、火災による延焼被害の拡大が懸念される木造住宅密集地域や、災害時に震災救援所として機能する区立小・中学校等周辺、震災救援所に至る緊急道路障害物除去路線沿道等において、耐火性能の高い建物を新築する方に建築工事費の一部を助成します。(助成期間：令和8年3月31日まで)

助成対象者

- 助成対象区域にて対象建築物を新築する建築主

助成対象区域

- 新拡大対象地域 (本天沼一丁目・二丁目・三丁目、天沼一丁目・二丁目、阿佐谷北三丁目・四丁目、成田東三丁目・四丁目・五丁目、梅里二丁目、和泉一丁目・四丁目)
- 拡大対象地域 (成田東一丁目・二丁目、松ノ木一丁目・二丁目・三丁目、堀ノ内二丁目・三丁目、梅里一丁目)
- 不燃化特区 (杉並第六小学校周辺地区、方南一丁目地区)
- 住宅市街地総合整備事業整備地区 (阿佐谷南・高円寺南地区)
- 震災救援所の敷地境界線から10m以内にかかる敷地 (震災救援所の敷地が道路に接する箇所は、前面道路の反対側の道路境界線から10m以内にかかる敷地)
- 区が指定する緊急道路障害物除去路線等の道路境界線から10m以内にかかる敷地

対象建築物及び助成金額

以下の全ての要件を満たすものが、対象建築物となります。

- 耐火・準耐火建築物等であり、下表の基準を満たすものであること
- ※耐火・準耐火建築物と同等以上の延焼防止性能を有する建築物も耐火・準耐火建築物等に含まれます。
- ※耐火規制の有無は問いません。

	防火地域	準防火地域
耐火建築物等	2階以下(地階含む)かつ延べ面積100㎡以下	一戸建て・長屋は3階以下(地階除く)かつ延べ面積1500㎡以下
助成金額	定額250万円	一戸建て・長屋以外は2階以下(地階含む)かつ延べ面積1500㎡以下
準耐火建築物等	助成対象外	2階以下(地階除く)かつ延べ面積500㎡以下
助成金額		定額100万円

- 当該建築工事費が500万円以上であること
- 居室の用に供する部分を含む建築物であること
- 耐火・準耐火建築物等の建い工事の緩和 (建築基準法第53条第3項第1号又は第6項第1号)
- 狭い道路の拡幅整備があり、拡幅部分に電柱がある場合は、電柱移設に協力す
- 不燃化特区に関する助成金の対象とならないこと



ブロック塀

道路に面した危険なブロック塀等の安全対策を支援します

平成30年6月18日に発生した大阪府北部の地震では、コンクリートブロック塀等の倒壊により、児童を含む二人が死亡する事故が発生しました。

杉並区では、倒壊の危険があるブロック塀等の安全対策のため、道路に面した一定の要件に該当するブロック塀等の撤去及びそれに伴う軽量フェンス等の新設に要する費用の一部を助成しています。

現行の助成制度内容で運用するのは、令和6年度が最後となる予定です。

年度内申請受付対象
2月28日までに完了報告ができるもの

※工事実施前に申請書類が必要で、4月1日以前に受理の3月31日以前に完了する必要があります。
 ※2月28日以前に竣工・日報日の場合は、申請書の提出日が有効となります。

助成対象となるブロック塀等

下記の全てを満たすものが対象となります。

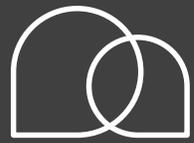
- 建築基準法に規定される幅員4m以上の区内道路に面するもの
- コンクリートブロック塀、組積造の塀、万年塀等で、安全性の確認ができないと区が判断したもの
- 道路面からブロック塀等の頂部までを計測した高さが80cm以上のもの

助成対象となる工事

- 対象となるブロック塀等について、原則全て撤去する工事 (基礎を含む)
- ブロック塀等を撤去した範囲内で、軽量フェンス等を新設する工事

※軽量フェンス等の新設には、付随する高さ80cm未満のコンクリートブロック塀の新設を含む
 ※すでに撤去及び新設工事の契約をしているもの、すでに撤去及び新設工事を実施しているもの
 ※造成工事や建物の解体、新築、建て替えに伴って、又は売買を目的に行う撤去及び新設工事
 ※同じ敷地内で助成金を受けられるのは1度だけです。工事を複数に分けたり、撤去と





阿佐谷のまちの防災に関する現状など

住まいに関する助成制度の例

住まいに関する助成事業一覧



※適宜更新されるので、最新情報は区公式HPをご確認ください。

杉並区：住まいに関する助成事業一覧 2024年(令和6年)09月時点 [表面]

目的	制度名等	対象工事	助成金額	担当課・窓口	内線
耐震化	木造(新耐震)	精密診断	11万円	市街地整備課 耐震改修担当 西棟3階11番	3329
		耐震改修	100万円		
	木造(旧耐震)	精密診断	11万円		
		耐震改修	50万円~250万円		
	木造以外(旧耐震)	除却	150万円		
		シェルター	50万円		
		精密診断	30万円~150万円		
		補強設計	50万円~100万円		
	特定緊急輸送道路沿道建築物(旧耐震)	耐震改修	50万円~1,000万円		
		補強設計	最大10/10		
一般緊急輸送道路沿道建築物(旧耐震)	耐震改修	最大9/10			
	除却・建替え	最大11/30			
不燃化	老朽建築物除去等助成金	精密診断	最大9/10	市街地整備課 不燃化推進係 西棟3階11番	3366
		補強設計・耐震改修	最大5/6		
道路整備	建物建替え等を伴う狭あい道路拡幅整備に関する助成金・隅切り奨励金	除却・建替え	最大1/3	市街地整備課 不燃化推進係 西棟3階11番	3474
		門又は塀等の除却	5千円/m		
ブロック塀	建物建替え等を伴う狭あい道路拡幅整備に関する助成金・隅切り奨励金	樹木の移設	1万3千円/本	市街地整備課 耐震改修担当 西棟3階11番	3327
		擁壁工事	9千円~21千円		
防災対策	感震ブレーカー設置支援	事務手続き	1万円	市街地整備課 耐震改修担当 西棟3階11番	3602
		隅切り	(所有者管理) 5万円 (杉並区管理) 30万円		
水害対策	雨水浸透施設設置助成金	ブロック塀等安全対策支援助成金	50万円~100万円(単価、助成割合等あり)	危険管理室 防災課 西棟6階	3423
		感震ブレーカー設置支援	器具購入、設置支援(一般対象) 設置費用2千円(特例対象) 設置費用全額補助		
空家対策	雨水浸透施設設置助成金	浸透ます・浸透トレンチ等	40万円	土木計画課 土木調整グループ 西棟4階1番	3547
		防水板設置工事助成	50万円		
防災対策	高床化工事助成	住宅を高床にする工事	200万円	住宅課 空家対策係 西棟5階1番	3709
		老朽危険空家の除却費用の助成	150万円		
防音対策	アスベスト分析調査費用補助金	解体工事、補修工事、リフォーム工事等	分析費用の1/2 最大5万円	環境課 公害対策係 西棟7階2番	3373
		防音工事助成	最大10/10		
防音対策	環七環八沿道地区内の緩衝建築物	防音工事費	最大10/10	市街地整備課 地区計画係 西棟3階9番	3373
		建設費	200万円/100㎡		

【注意事項】：各助成の活用を検討されている場合は、お早めに各担当課までお問合せください。

- 本資料は住宅の建替え・新築・改修に伴う主な助成事業を一覧にしたものです。
- ※助成金額欄には最高限度額や割合を記載しております。必ずしも全額を助成するものではありませんのでご注意ください。
- ※助成の条件や対象となる地域、手続き等の詳細については、各担当課までお問合せください。
- ※助成制度の更新等により条件や金額等に変更が生じている場合がありますのでご注意ください。
- ※詳細は担当課までお問合せください。



杉並区：住まいに関する助成事業一覧 2024年(令和6年)09月時点 [裏面]

目的	制度名等	対象工事	助成金額	担当課・窓口	内線
緑化	緑化等助成金	接道部緑化助成(生けかき、植え込み、フェンス緑化、塀の撤去)	(単価あり) (限度額) 個人 50万円 法人 100万円	みどり公園課 みどりの事業係 西棟5階5番	3596
		壁面緑化助成	(単価、助成割合等あり) (限度額) 個人 100万円 法人 150万円		
再生エネルギー・省エネルギー化	再エネルギー等の導入助成及び断熱改修等省エネルギー対策助成(エコ住宅促進助成)	節水シャワーヘッド(区内購入)	3千円	環境課 温暖化対策係 西棟7階1番	3732 3733 3734 3735
		自然循環式太陽熱温水器	2万円		
		雨水タンク	4万円		
		断熱フィルム	5万円		
		エコキュート、ハイブリット給湯器	6万円		
		家庭用燃料電池エネファーム	8万円		
		強制循環式ソーラーシステム	12万円		
		定置用リチウムイオン蓄電池	15万円		
		太陽光発電システム	30万円		
		ガラスの交換	50万円		
LED照明機器切替助成	LED照明機器切替助成	内窓・外窓の設置	10万円	3474	
		ドア・引戸の交換	10万円		
LED照明機器切替助成	LED照明機器切替助成	高日射反射率塗装(屋根・外壁)	10万円	3474	
		断熱材	10万円		
LED照明機器切替助成	LED照明機器切替助成	マンション共用部におけるLED照明機器への切替	30万円	3474	
		電気自動車用急速充電設備	50万円		
LED照明機器切替助成	LED照明機器切替助成	充電設備導入助成	10万円	3474	
		普通充電設備	10万円		
LED照明機器切替助成	LED照明機器切替助成	トイレ改修、手すり設置	小規模改修 20万円	障害者施策課 障害福祉サービス係 東棟1階11番	1172 1173 1174
		引き戸への改修	中規模改修 64万1千円		
LED照明機器切替助成	LED照明機器切替助成	滑りにくい床材への改修	133万2千円	3533	
		屋内移動設備の設置	1,467,800円		
LED照明機器切替助成	LED照明機器切替助成	扉階梯の設置	100万円	住宅課 管理係 西棟5階1番	3533
		手すり設置	100万円		
LED照明機器切替助成	LED照明機器切替助成	段差解消	100万円	3533	
		引き戸への改修	100万円		
LED照明機器切替助成	LED照明機器切替助成	滑りにくい床材への改修	100万円	3533	
		浴槽の取替	100万円		
LED照明機器切替助成	LED照明機器切替助成	流し、洗面台の取替	100万円	3533	
		便器の洋式化	100万円		
LED照明機器切替助成	LED照明機器切替助成	緊急通報装置の設置	100万円	3533	
		緊急通報装置の設置	100万円		
LED照明機器切替助成	LED照明機器切替助成	基礎、土台、外壁、屋根等の修繕	「利子補給率」 一般利率 0.50% 特別利率 1.00%	住宅課 管理係 西棟5階1番	3533
		台所、浴室、便所等の修繕	*下記の金融機関の融資に対する返済利子分を一部補填 「金融機関の融資限度額」 一般 300万円 特別 500万円 ※障害者同意、高齢化対応工事、耐震改修等		
LED照明機器切替助成	LED照明機器切替助成	内部の模様替え	100万円	3533	
		内部の模様替え	100万円		

【注意事項】：各助成の活用を検討されている場合は、お早めに各担当課までお問合せください。

※その他の注意事項は表面をご確認ください。





ヤグチ テツヤ
矢口 哲也

早稲田大学 創造理工学部 建築学科教授

1971年神奈川県生まれ。建設会社勤務を経て、カリフォルニア大学バークレー校環境デザイン学部アーバンデザイン専攻修了。アメリカのランドスケープ事務所の勤務後、2016年より早稲田大学創造理工学部教授。都市の持続性について、環境的・社会的・経済的な視点から研究を行い、実際の都市デザインへの還元を実践している。東京都港区景観市議会委員・新宿区ユニバーサルデザインまちづくり審議会委員・城下のまち鶴岡将来構想策定委員会委員など務める。

Point 1 相手の声、自分の声をよく聴こう

Point 2 お互いの違いを楽しんで、学ぼう

各班一人ずつ自己紹介

時間：一人一分程度

① 名前

② 私と阿佐谷の関わり

〈阿佐谷に住んで〇年、阿佐谷の好きなところ〉

今年の春に、阿佐谷へ
引っ越してきました…など

紹介が終わったら拍手をしましょう。

STEP1：地図内に危険だと思う場所を記してみよう

ワークショップ時間：15分

卓上の白地図（A1）に避難をする際に**危険**だと思う場所や、**避難の障害**になりそうな場所があれば、をつけてみましょう。

をつけた理由も班内で共有しましょう。

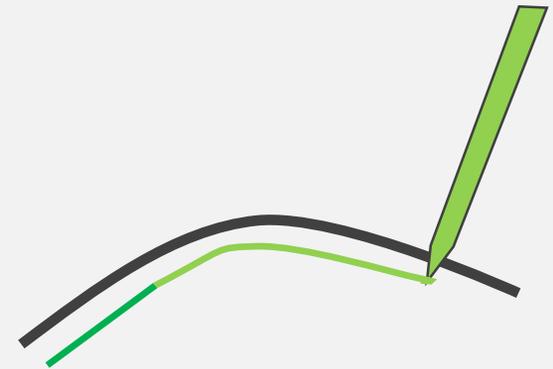
- ・ブロック塀倒壊の危険があるため…
- ・道路が狭く倒壊した建物が道を塞いでしまうため…
- ・避難に支障のある階段があるため…



STEP2：避難目標地点までの避難時間を可視化しよう

ワークショップ時間：45分

卓上の白地図に避難目標地点（●が記してある場所）までかかる時間を色ごとに分けて線を引きましょう。



STEP3：成果を共有しよう

～逃げ地図を作成してみて気づいたことなど～

まずは、班内で、逃げ地図を作成して気づいたことなどを共有しましょう。

その後、全体で共有しましょう。

発表は、ファシリテーターの右側に座っている方をお願いします。

杉並区

令和6年度

かん しん

感震ブレーカー 設置支援事業



地震による電気火災を防ごう!!

感震ブレーカーは、**震度5強以上**の地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止め、火災の発生を防ぐ器具です。
(作動震度は強弱2段階切替【震度5強、6弱】が可能です。)



ぼうさい かける マルマル

防災 × ○○

区民参加型予算事業

みなさんの
投票を
お願いします



参加型予算とは？

区のお金の使い道についてみなさんからいただいたアイデアを、みなさんの投票結果を踏まえて区の予算に反映させる取組です。



投票期間	令和6年9月15日(日)から11月11日(月)まで
投票資格	杉並区にお住まいの方 年齢制限はありません ただし、杉並区職員及び杉並区議会議員、法人及び暴力団関係者等は投票できません。
投票回数	1人1回まで 最大3事業投票可能
投票方法	インターネット または 郵送 詳細は右記2次元コードよりご確認ください





あさがやまちづくりセッションについて

杉並区公式ホームページ > くらしのガイド > まちづくり >
まちづくり > 阿佐ヶ谷駅周辺地域に関する取り組み



本日のアンケートについて

* 11月17日までご記入いただけます。

